

シンポジウム

近未来における環境都市の実現を目指して

“循環、低炭素、自然共生社会からのアプローチ”

CEIS 社団法人 環境情報科学センター

日時：平成22年11月25日(木) 10:00~16:00

会場：日本学会館2階大講堂(東京都千代田区九段南4-8-24・JR市ヶ谷駅徒歩3分 地図は裏面参照)

近年の循環社会や低炭素社会形成への取り組み、加えて愛知・名古屋での生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)に係わる動向・成果を踏まえつつ、持続的な環境保全のあり方を模索するために、基調講演、事例報告をもとにしたシンポジウムを開催する。特に循環社会、低炭素社会、自然共生社会の3つの側面が統合された「環境都市」の実現を目指し、都市、地域(都市、農山漁村、流域等)の連環、市民・行政・企業・大学等の多様な主体のパートナーシップ等を基調とした近未来における都市・地域の環境保全に係わる政策展開ならびに今後の具体的取り組みについて議論する。

主催：(社)環境情報科学センター

後援(順不同、含予定)：環境省、国土交通省、(独)森林総合研究所、(独)都市再生機構、(社)日本造園学会、(社)日本都市計画学会、農村計画学会、(財)公園緑地管理財団、(財)都市計画協会、(社)都市計画コンサルタント協会、(財)都市緑化基金、(財)都市緑化技術開発機構、(社)日本公園緑地協会、(社)日本造園建設業協会、(一般財)日本造園修景協会、(財)日本緑化センター、(社)ランドスケープコンサルタンツ協会、兵庫県立人と自然の博物館、日本大学生物環境科学研究センター 等

【プログラム】

総合司会：柳井重人：千葉大学

開会挨拶：丸田頼一：(社)環境情報科学センター理事長

第1部 基調講演 10:00~12:30

① 生物多様性と国土環境の保全・再生 10:00~10:40

講演者：渡辺綱男：環境省大臣官房審議官

② 低炭素都市づくり 10:45~11:35

講演者：新田敬師：国土交通省都市・地域整備局都市計画課
環境計画調整官

③ 循環社会と地域環境の整備 11:40~12:30

講演者：笠松和子：徳島県上勝町長

第2部 パネルディスカッション 13:30~16:00

「環境都市の実現に向けた循環、低炭素、自然共生社会からのアプローチ」

コーディネータ：

杉村 乾：(独)森林総合研究所

伊藤泰志：富士通エフ・アイ・ピー(株)

コーディネータ補佐：

金岡省吾(富山大学)

小谷幸司(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))

パネリスト：事例報告者4名、講演者3名

【事例報告】

① 兵庫県における自然共生社会への取り組み

中瀬 勲(兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科長)

② 環境モデル都市富山の挑戦

小林 満(富山県富山市環境部環境政策課長)

③ 資源循環を中心とした持続可能な社会への行動計画

川野恵治(熊本県水俣市福祉環境部環境モデル都市推進課長)

④ 環境都市へのアプローチ

持続的都市・地域整備と農地を中心とした環境保全手法の新展開

横張 真(東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授)

閉会挨拶：島田正文：日本大学・(社)環境情報科学センター理事

■ 参加費：無料

■ 定員：200名

■ 参加予定者：市民、教育・研究者や学生、専門技術者、国や地方公共団体職員、公益団体の会員 等

■ 申し込み方法：参加を希望される方は当センターHPより参加申込書をダウンロードいただき、必要事項を明記のうえお申し込み下さい。定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込み頂きますようお願い申し上げます。

※平成22年11月24日(水)には、同場所で第24回環境研究発表会、第7回環境情報科学ポスターセッションを開催致します。あわせてのご参加をお待ちしています。なお、詳細については当センターのHPをご覧ください。

■ 事前申し込み・問い合わせ

(社)環境情報科学センター 事業推進室 〒102-0081 東京都千代田区四番町8番19号番町ポンピアンビル

Tel: 03-3265-3916 Fax: 03-3265-3955 E-mail: info@ceis.or.jp URL: http://www.ceis.or.jp